

# かぜ 栄光台の薫風

## 「キリストの薫りを漂わせ」

学院長 楠本 史郎



「神は、わたしたちをいつもキリストの勝利の行進に連ならせ、わたしたちを通じて至るところに、キリストを知るといふ知識の香りを漂わせてくださいます」 コリントの信徒への手紙二2章14節

戦いに勝った兵士たちが凱旋します。その顔は、勝利の喜びと誇りに輝きます。人々は歓喜し、香を焚いて迎えます。かぐわしい薫りが漂います。

キリストを信じる者は、この兵士の一人です。將軍は主イエス・キリストです。十字架に死に、三日目に甦り、罪と死の力を破って復活されました。私たちはその勝利の列に加わります。キリストの勝利の香りを漂わせ、喜び、堂々と行進します。

今、世界が行き詰まっています。経済は停滞し、格差が広がり、政治は劣化しています。戦争の影が忍び寄り、社会は余裕をなくし、寛容が失われています。行く先が黒い霧に覆われ、希望の光が見えません。国と国、民族と民族、富める者と貧しい者とが、厳しく対立します。互いに自分が一番だと主張し、利己主義に走ります。

多くの教育機関がそれに巻き込まれ、混迷をさらに深めています。しかし理想を失った教育は腐敗します。死と滅びの悪臭を放つことになります。

いま北陸学院は、この時代のなかにあって、キリストの良い薫りを放つ、気品ある学校でありたいと願います。生徒・学生を、世の悪臭から守り、正しい愛と力を養います。キリストの薫りを放たせ、勝利の行進の列に加えていきます。

そのために、幼稚園から大学まで全部局をつうじて働くセンターを設置しました。キリスト教センターに日本キリスト教団の教師4名が所属し、各部署でキリスト教活動を支えます。学院がキリストの薫りを放つ中心となり、全体が建学の精神に立つよう働きます。

また英語教育研究支援センターを開設しました。センター長と専任のネイティブ教員を中心に、「英語のミッション」を再構築し、若者たちの国際感覚と広い視野を養います。

クラブセンターも出発しました。男子が増え、クラブ活動が盛んになってきています。それを支えます。

神と向かい合って人間としての基本に立ち、心と体を豊かに育む人格教育を行います。愛する北陸の地に、キリストのかぐわしい薫りを放つよう努めます。北陸学院をお覚えくださり、お祈りとご支援を賜りますようお願い申し上げます。同窓のみなさまが、いよいよ祝されますよう、お祈りいたします。

## 夢の共有と夢の実現

学長 町田 健一



同窓会として、いつも物心ともにお支え下さり、特に学生たちの部活、ボランティア活動をお助け下さいまして本当にありがとうございました。

この春は、学部132名、短期大学部に125名、合計257名の新入生を迎えて新年度をスタートしました。昨年のこの会報でご報告しましたように、今年度より、学部の社会学科、子ども教育学科(幼児児童教育学科から名称変更)はそれぞれ独特なコースを設定して新カリキュラムが走っています。短期大学部もさらなる特色を出すべく、食物栄養学科、コミュニティ文化学科それぞれで検討中です。また、この4月より「英語教育研究支援センター」が発足、学部・短期大学合わせて英語科目担当に新任教員が3名、センターにアメリカはミシガン州より専任の教員が1名着任して総勢7名の教員を配して強力な体制となりました。「英語のミッション」奨学金も創設して大いに期待されています。

金沢の地に移り住んではや2年の月日が流れました。着任してすぐにさまざまな問題があることに驚きました。多くの教職員に支えられて、まずは大学として最も大事な学部改革や教員の研究環境・実績作りの改善に努めてきましたがさらなる高い目標に向かって道半ばです。その高い目標を具体化すべく3月に「学長としての抱負・検討課題」を教授会で配布しましたが、それはあくまでも責任者としての夢であり検討課題です。教職員・在学生、全学で共有すべき事柄ですが、私はここで立ち止まり白紙で同窓生の皆様にお尋ねしたいのです。

同窓生の皆様が母校の現状をどう見つけ、何が良くて、何を問題視しておられるか。そして、母校に何を期待しどのように飛躍して欲しいのか。率直なご意見、具体的なご提案を同窓会としてまとめていただきたいのです。外部の他人としてではなく、痛みを感じあう身内として。そして次の10年、20年に大きな夢を抱いていただきたい。その夢を私どもも共有し、大学として独自に掲げる夢とともにその実現にまい進したいと考えています。

今日、少子化問題のみならず金沢の地では大学の数・定員が該当年代の学生数に比して多く、どこの大学も現在、学生の確保に躍起になっています。本学は苦戦していますが、他大学に差異化を図る校風、学科、カリキュラム作りを努力しており、大学・短期大学ともに誠実に学ぶ学生の獲得が急務です。学生確保のためには、富山、福井はもちろん石川県内でも地域によっては、教育寮を学内に持たないことには、十分な学生数を集めることは非常に難しいのです。同窓生皆様の全面的なお助けを引き続きお願い致します。



## 追悼 野坂 一江 先生を偲ぶ

会長 相坂 国栄

野坂一江先生は、2017年3月6日に天に召され、8日に日本基督教団白銀教会に於いて、野崎卓道牧師司式のもと、葬儀が執り行われました。

突然の訃報に驚きましたが、教会関係、北陸学院関係・同窓生、栄養士会関係など多くの方々に見送られ、今は主の御国で平安のうちにおられることと存じます。

名誉教授であられた野坂一江先生は、同窓生でもあり、食物栄養学科長として長年にわたりご指導に当たられ、また、石川県栄養士会会長も務められました。

特に食物栄養学科卒業の皆さまは、先生から多くのことをご教示いただき、また温かいお交わりの中にありましたことを、感謝をもって改めて思い起し、この地上において再びお会いし語り合うことはできませんが、先生からの教えを心にとめ、目を天に向けたいと思います。



## 献金・募金の御礼とご報告

会長 相坂 国栄

第17回同窓会総会は5月27日(土)にレストラン MEGUにおいて、豊かな恵みのうちに無事終了いたしました。ご来賓の方々、役員・回生委員、富山支部役員の方々、合計47名の出席がありました。感謝をもってご報告申し上げます。詳細につきましては6～7頁をご覧ください。

「奨学援助及び在学生支援資金」の献金及び「番匠鐵雄記念礼拝堂(チャペル)空調設備工事の募金」につきまして、皆さま方にはご理解とご協力をいただきましたことを、深く感謝申し上げます。

1)「奨学援助及び在学生支援資金」につきましては、2016年度は例年の「クラブ活動援助金」及び「同窓会賞」の他に、女子バスケット部が4年連続になりますが、第68回全日本バスケットボール選手権大会(インカレ 於:東京都)に出場され、お祝金として100,000円を贈呈いたしました。学生や教職員の皆さまと私たち同窓生も喜びを共にしたいと思います。

また、昨年12月22日に発生しました糸魚川市大規模火災において、自宅が全焼した学生が1名あり、同窓会として10,000円のお見舞い金をさしあげました。特別会計①に支出科目がないため、「予備費」を設け、2017年度から予算化いたしました。

なお、奨学金につきましては、今年度は該当者はありませんでした。

この献金は、今後も継続いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

2)「番匠鐵雄記念礼拝堂(チャペル)空調設備工事の募金」につきましては、2017年3月31日をもちまして終了させていただきました。ご協力・ご支援を誠にありがとうございました。今回の会報には、2016年6月から2017年3月末日までの期間に募金をいただきました方々について、感謝をもって報告させていただきました。この期間の募金件数は89件、募金額は1,453,124円でした。

次の通り、最終報告をさせていただきます。

募金目標額 20,000,000円(2013年12月14日 臨時総会にて決議)  
内、4,000,000円を三小牛キャンパスの美化費として、2013年9月に支出  
残額16,000,000円をチャペル空調設備工事費として募金

募金件数 611件

募金総額(2017年3月31日) 14,613,564円

不足額 1,386,436円 一般会計 予備費より支出(2017年4月24日に振込終了)

なお、チャペルの空調設備工事により、年間を通してチャペルで礼拝を守ることができ、在学生を始め、皆さまが感謝しておられます。

3)同窓会からの支援について

同窓会として以下の3点を役員会で決議し、5月27日の総会においてご承認いただき、川淵映子さんと田中純一先生に支援金を贈呈いたしました。また当日、川淵さんから現地の様子や活動報告を伺うことができました。

- ① 同窓生 川淵映子さん(保育学科19回生 NGO「アジア子どもの夢」代表)の活動への支援 100,000円
- ② 「よりそいの花プロジェクト」北陸学院大学社会学科 田中純一先生と学生の活動への支援 100,000円
- ③ 2017年度 同窓会総会、蚤の市などの折に「募金箱」を設置する。

5月27日同窓会総会での募金額は、2,235円でした。早速、川淵さんにお渡しいたしました。ありがとうございました。

以上、献金・募金の御礼とご報告と共に、同窓会からの支援について、報告をさせていただきました。今後とも皆さま方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。



## 被災地ボランティア報告

### 「一人ひとりのかけがえのなさに寄り添う」

北陸学院大学人間総合学部社会学科准教授 田中 純一  
よりそいの花プロジェクト顧問

2012年7月にスタートした「よりそいの花プロジェクト」による災害ボランティア活動は、2017年現在、派遣回数26回、延べ400名を越える学生・教職員が参加する活動となった。もっとも訪れたのが、岩手県陸前高田市森の前地区である。2012年、住民有志によって更地となった自宅跡に花の種が植えられた。津波で亡くなった家族が寂しがらぬよう花いっぱいにして迎えたい、いつまでも下ばかり向いているのではなく、一步前に踏み出そう、家族との団欒が営まれた場所で暮らしたい、住民一人ひとりの思いを重ね「ちっちゃな花畑」と名づけられた花畑づくりがスタートした。

その名の通り、活動当初の花畑は小さなものであった。しかし、関わる住民やボランティアが増えるに従い、最後には住民自身が想像していなかったほど大きなものとなった。亡くなった家族や友人の弔いの意味でスタートした花畑は、いつしか花を植える行為を通し自分と土地との関係を考え、当該地で生きる決意を再確認する場になっていった。

継続的な活動は、活動開始から1年が過ぎた頃、住民と学生の関係に変化をもたらした。バスから降りる学生に向かって住民が「おかえり」と声を掛け、学生が「ただいま」と答えているのだ。住民の皆さんは子や孫のように学生を出迎える。学生が「よそ者」から「内輪の者」になった瞬間だ。サプライズもあった。仮設住宅集会場を訪れた際、入口の扉に手書きで「北陸学院大学陸前高田キャンパス」と書かれた大きな紙が張り出されていた。支援の地はいつしか学生の学びの地にもなっていたのだ。「支援する」「支援される」といった関係性を超え、「共に生きる」関係性が織り重ねられている。

市の復興計画の進捗に伴い、盛り土作業は花畑にも及ぶこととなった。2014年末には花畑への立入は禁止となり、住民の心の拠りどころであった花畑は姿を消した。「未来」「希望」の象徴でもあった花畑を失い、住民から笑顔が消えた。われわれに花畑を蘇らせる力はない。しかし、花畑への思いを別の形にして住民の笑顔を取り返すことができないか。思いついたのがお菓子で花畑を再現しようという試みだ。派遣のたびに学生らは仮設住宅集会場で住民と意見を交わし、花畑への思いを聞き取り、岩手の食材をリサーチし、岩手の伝統的なお菓子などの作り方を教わった。試行錯誤の末、完成したのが「陸前高田のちっちゃな花畑クッキー」である。2017年5月、新宿・高島屋で開催された「大学は美味しい!フェア」でクッキーを販売した(写真は8頁に掲載)。クッキーに込められた思いに共感する人たちが買い求め、240個中237個を販売した。売り上げの一部は、住宅を再建した高台のコミュニティづくりに活用してもらう予定だ。

2017年6月現在、お世話になっている方の多くが高台での住宅再建を果たし仮設住宅を離れた。しかし、住宅再建は復興のゴールではない。むしろ復興のスタートラインによりやく立ったと考えるべきだ。復興計画のような直線的な復興とは異なり、住民一人ひとりの復興は曲線的である。丸6年が経過した今だからこそ、一人ひとりがかけがえのない存在であること、尊厳ある存在であることを改めて思い返したい。

### 「アジア子どもの夢」

保育学科19回生 川淵 映子

東北大地震から6年目の今年、被災地では七回忌に当たり、「法要が終わりました」と現地から電話が入りました。石巻、南三陸と東北へは50回以上訪問し、支援を続けてまいりました。現在は7月に、東北被災地へ訪れ現地の皆様と交流を深めたり現在の復興状況を、見て回るツアーを開催。8月には福島の子供達への保養事業を行っています。40～50名の親子さんが、黒部の大自然の中で思い切り走り回りおいしい空気をお腹いっぱい吸って3泊4日楽しんで行かれる事業です。今年はもうそろそろ保養事業も必要ないのでと福島の皆様にアンケートを取りました。50世帯の皆様からの返信があり48世帯の方から、まだまだ不安が残っているので続けてほしいとあり、継続することにしました。東北大地震のような大災害は息の長い支援と継続が必要だなーと感じました。この間東北支援もそろそろ終わりがかなと思っていた所へ2013年に大型台風が直撃したフィリピンのレイテ島を訪問、募金や支援物資を届けました。甚大な台風被害を受けた子どもの中には、3食の食事も満足に取れず、学校にも行けない子どもも増えました。

「アジア子どもの夢」では、一昨年より20年間続けたベトナム支援からフィリピン支援に変わりました。一人年間1万5千円の奨学金支援10名分と週1回の学校給食。レイテ島で自力で給食制度ができるよう考えています。その後、ネパール地震・熊本地震と立て続けて現地への支援も行ってきました。昨年、富山在中のシリア人サリム・マゼンさんからのお願いで、難民への物資を6万点送りました。12月にはトルコへ行き、難民キャンプを訪れ子ども達の現状の厳しさを目のあたりにしました。教育から遠ざかった子ども達の姿、字も書けず読めない子どもは文具よりも石鹸とタオルがほしいとノート、鉛筆を返しました。長期化する内戦で教育の場が奪われたままの子ども達を支援することになり、難民キャンプ地学校建設に向けて走りだしました。同窓会の皆様には2011年から引き続きたくさんの支援をいただき、これからも世界の子供達のために支援を皆様と共に続けて行きます。



## 北陸学院大学同窓会バイブルクラス 出席してみませんか？

2017年度日程 通算第6回 7月22日(土) 13:30~  
第7回 11月18日(土) 13:30~(予定)  
第8回 2018年2月17日(土) 13:30~(予定)

場所 三小牛キャンパス  
講師 北陸学院長 楠本史郎先生  
会費 300円(茶菓代)

- \* 各1週間前までに、同窓会事務局へ申し込んでください。
- \* お友達、ご家族など、同窓生以外の方も歓迎いたします。



### 新しい聖書の学び

私たち大学同窓会として、定例の年度初めの総会、蚤の市、クリスマス会などの行事を毎年行ってきましたが、同窓会としての大切な位置づけとして、ぜひ活動に加えたいと願っていたのが「バイブルクラス」を開催することでした。

相坂同窓会長が就任以来その実現のために熱心に役員会に働きかけ、実施する運びとなり、今では同窓会員だけでなく、聖書に興味のある方はどなたでも歓迎するというオープン会になりました。

三小牛キャンパスは交通の条件として不便を感じる向きもあろうかと案じましたが、出席者は毎回楽しみに集ってこれられるという雰囲気を感じます。このことは、何よりも楠本学院長先生を講師として聖書を学ぶことによって得られる、新鮮な発見と楽しさがあるからだと思われまふ。ときには、「学生にはこんな風には話さないけれど」というような人生の深みに触れるようなお話もされます。

心がざわつくような出来事や情報が私たちを取り囲む日常にあって、賛美を共にし、聖書のお話で心を没入させるすがすがしいひとときを、ぜひ皆さんとご一緒したいと願うものです。

小川 和子(保育学科4回生)  
(バイブルクラス担当)

### バイブルクラスに出席して

三小牛の北陸学院大学に行くまでの道のり、山々の美しさに心洗われます。幼稚園、小学校の校舎を見て、学院の働きを思います。

そして、バイブルクラスでの、その山々を見ながら、緑深き、それぞれの校舎を見ながらの楠本学院長先生の聖書の学びに、学生時代にもどった気持ちにさせられます。むしろ、より静かに、集中して学ぶことができます。

目の前で、聖書の箇所をわかりやすく教えて下さり、先を急ぐのではなく、じっくりと学ぶことができ、どんな質問にも丁寧に答えて下さり、励みになっています。学院に対しての質問にも、くわしく知らされ、より身近に学院を知ることが出来ます。

あわたたしい日々の生活の中で、ゆっくり聖書を読む時間、讃美歌を歌う時間が、与えられている幸せを感じます。休まずに、続けたいと思います。

北野 陽子(教養学科2回生)

### 聖書(バイブル)の不思議

北陸学院に入学し、初めて聖書を手にしてから20年以上が経ちました。そして、教会の門を叩いてから10年余。北陸学院大学同窓会のバイブルクラスに声をかけていただき、いそいそと出かけてゆく自分が不思議でなりません。

バイブルクラスは、同窓会の活動として始められましたが、今では人の輪も広がり、「開かれたバイブルクラス」として聖書に興味のある方も出席されています。本年度からは開催回数も増えるそうですし、より多くの方にお勧めしたいひと時です。学院長の楠本先生と対座して、今さら聞けない聖書の話や、使える英語の話、果てはスキー上達法まで、気軽にうかがえることも魅力です。学生時代のように、日々起こってくる人生の難題・奇題を、心にそっと聖書に尋ね、それとなく楠本先生に伺うことができるのも、恵まれた機会ではないでしょうか。

聖書は、読むたびに新しい、不思議な書物です。この読み尽せない書物を、共にひもといてみましょう。もちろん、北陸学院大学の名物スイーツをいただきながら……。

福江千英里(食物栄養学科22回生)

### 富山支部 バイブルクラス

富山支部では、第4金曜日の13時より、富山YMCAの1階に於いてバイブルクラスの時を持っています。富山市の3人の牧師が交替で聖書のお話をしてくださいます。聖書の箇所は各牧師が選ばれますので同じ箇所になることもあります。今まで気づかずいた事が目から鱗が落ちるように視野が開けたりします。A牧師は、1年かけて毎日聖書を読みましょう。B牧師は、毎日30分以上執り成しの祈りをしなさい。「1週間で何かが変わります」などと言われ戸惑う事もありますが、この貴重な時間を同窓生だけでなく他の方達にも味わってほしいと思い、声をかけています。北陸学院大学同窓会バイブルクラスからキリストの香りが富山の地に「ディター先生のおっしゃったゴスペル」となり、届けられるように祈ります。どうぞお一人お一人のお祈りの中に加えてください。

吉田 紀子(栄養専門学院10回生)

月1回(毎月第4金曜日)富山YMCAにて開催しています。参加をお待ちしています。



## 同窓生—ing

高村 真希さん

2002年度卒業  
保育学科(52回生)

私は現在、母校である北陸学院大学で助教として勤務しています。14年前に北陸学院短期大学保育学科を卒業した時には、まさか保育士を卒業し、またこの場所に戻ってくる日がくるなんて考えもしていませんでした。何があるかわからないものですね。私が此処に戻ってくるまでには、沢山の子どもたちや学生・同僚・先輩・後輩との出会いがありました。その出会いにより、私は今「先生」として教壇に立っています。今、思い起こせば私は周りの人たちと会話する中で、沢山の気づきをいただいていたと思います。私が大学で勤務するきっかけをくれたのは、保育士時代の同僚の「保育者を養成することに関心はないの?」という一言でした。その一言をきっかけに、新たな一歩を踏み出すことができました。そして、母校に戻るきっかけを下さったのも「挑戦することが大事」という先輩の一言!さらに、保育士になるきっかけを下さったのも高校の恩師の一言!様々な場面で、素敵なキーパーソンに出会い、考える機会をいただいていたことに感謝です。

これからは、再度いただいた母校との「ご縁」に感謝し、また戻ってくることができた意味を日々考えながら、この場所での私のmissionを遂行していきたいと思っています。そして、また新たに出会うことができるであろうキーパーソンとの出会いを楽しみにしています。



(左)教材室 瀬戸さんと、(右)本人

殊才 健さん、優紀子さん(旧姓 西)

2013年度卒業  
幼児児童教育学科

私達は、大学を卒業して社会人4年目になり、児童養護施設と保育園で働いています。施設では、下が3歳~18歳まで幅広い年齢の子ども達と関わります。また、一人一人の施設に入る背景が違っており、それぞれのケアの違いに苦勞する事もあります。しかし、子ども達は、元気がよくかわいらしくいつも楽しく過ごしています。妻は保育園で、現在1歳児の担任をしています。毎日忙しく過ごしていますが、子ども達の成長が見られたり、かわいい行動やしぐさに癒されています。二人共保育の仕事をしている中で子ども達から学び日々成長しています。4年目になって保育には、ゴールがない事を改めて感じる事ができました。

大学の頃、多くの実習やボランティアに参加をして保育の現場を感じる事が出来てより良い学びが出来ました。実習だけでなく友達と一緒に教材研究をしたり、先生方にプライベートから実習の悩みまでいろいろ相談のってもらい自分達は色々な人達に助けられ、成長が出来ました。こんな良い思い出を胸にこれからも頑張っていきたいと思っています。

ついでに私達は、同じ学年、学科で出会い去年入籍しました。仕事だけでなく、プライベートも頑張っていきたいと思います。(笑)



宮坂 公美さん

1979年度卒業  
教養学科(11回生)

北陸学院でお世話になってから四十年ほどの月日が経ちます。母が金沢での学生生活、友人たちと過ごした事など、楽しそうに話してくれたことが、金沢での生活を描く切掛けになったような気が致します。

両親の下を離れ、一人住まいの祖母のもとへ、何もできなかった私に祖母は色々なことを教えてくれました。東京では味わうことのできなかった、隣三軒両隣の地域のつながり、季節ごとの食事・習慣・暮らしの在り方。すべてが新鮮・興味深いことばかり、そして当時は女子校でしたので男勝りに生徒会も経験し、母と同じく素晴らしい仲間たちにも恵まれました。(当時、祖母は同窓会会長を務め、飛び回っていた姿が思い浮かべられます。)少し大人になったような短大時代、金沢の街を楽しむ経験もして祖母の下を卒業。長野県諏訪へ嫁ぎました。四世代の生活を送り、三番目の子が小学校へ入学を機に主人の会社(清酒 真澄)へ入り「酒のある和やかな食卓」をコンセプトに酒蔵の一角にショップ「セラ真澄」をオープンしました。20年が経ち最近では海外からのお客様も増え始めております。金沢での学校生活があつてこそ、楠本先生のお言葉にあります、“Realize Your Mission”をほんの少し現実のものにさせていただいているような気がします。

長野県の「おいしい信州風土」の公使も務め、すっかり信州人。諏訪へお越しの際はお立ち寄りくださいませ。真澄で乾杯!しましょう……。



加藤 真衣さん

2013年度卒業  
食物栄養学科

4月より北陸学院大学短期大学部 食物栄養学科の助手として働いています。

食事と健康が親密に関わっていることに興味があつて「食事療法を行う栄養士」として委託派遣先の病院で3年間働いていました。管理栄養士国家試験に合格したことをきっかけに母校に戻ることができました。前の現場では、患者さんに提供する食事は、細心の管理がされていました。特に衛生管理が徹底されており実際のところ、大学では学ぶことが出来ないことも多く経験しました。

今、大学の「調理実習」や「臨床栄養学」の授業の中で自分がかつて学んできたことを学生に伝えられることに使命を感じています。いろいろな質問が飛んできます。その都度、振り返ることが出来ます。まだまだ、未熟ですが、母校のために進んで行きたいと思っています。

(愛真館の調理準備室で仕事をしています)





2017年度 総会報告〈本部〉

出席者：来賓7名、同窓会員40名 計47名

2016年度 活動報告 (2016.4.1~2017.3.31)

- 2016年5.28 (土) 第16回総会 (於: レストランMEGU)
第1部 礼拝・総会 奨励者: 楠本史郎学院長
第2部 懇親会 出席者: 45名 (来賓11名 同窓会員34名)
\*熊本地震への支援として、「よりの花プロジェクト」及び川淵映子さん(同窓生「NGOアジア子どもの夢」代表)へ、各100,000円を贈呈
7.1 (金) 同窓会報「栄光台の薫風」第16号発行 (学院報とともに送付)
10.20 (木) 同窓会賞授与式 (於: 大学「栄光祭」) 蜜の市準備、献品整理
10.22 (土) 蜜の市「栄光祭」と同時開催 (於: ライザー記念館1F)
11.19 (土) 第4回バイブルクラス 出席者16名 (学院長・会員以外3名含む)
クリスマス会 礼拝奨励: 加藤 孔二牧師 (金沢長町教会)
出席者38名 (加藤牧師、学院長、副学長、会員以外3名含む)
\*蜜の市収益金から、同窓生川淵映子さんへ50,000円、よりの花プロジェクトへ30,000円の活動支援金を贈呈
2017年2.18 (土) 第5回バイブルクラス 出席者15名 (学院長・会員以外3名含む)
3.13 (月) 同窓会入会式 (大学135名、短大146名 計281名)

2017年度 活動計画 (2017.4.1~2018.3.31)

- 2017年5.27 (土) 第17回総会 役員・回生委員 (於: レストランMEGU)
7.1 (土) 同窓会報発行「栄光台の薫風」第17号
7.22 (土) 第6回バイブルクラス
10.19 (木) 同窓会賞授与式 (大学祭開会礼拝前)
10.21 (土) 蜜の市開催 (大学祭「栄光祭」と同時開催)
11.18 (土) 第7回バイブルクラス
12.9 (土) クリスマス会
2018年2.17 (土) 第8回バイブルクラス
3.12 (月) 同窓会入会式 (卒業感謝礼拝に引き続き)
\*このほか役員会8回、役員・幹事会1回、各担当者会、作業会を行います。

2016年度 収支決算報告書

一般会計 (収入の部) 自2016年4月1日~至2017年3月31日 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 入会金, 前受入金, 総会費, クリスマス会費, バイブルクラス会費, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 行事活動費, 総会費, 蜜の市費, クリスマス会費, バイブルクラス会費, その他活動費, 会報費, 支部活動費, 管理経費, 通信費, 事務運営費, 会議費, 備品費, その他経費, 慶弔費, 積立金, 銀行預貯金, 予備費, 次年度運営費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計① (奨学援助及び在学生支援資金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 寄付金, 利息, 合計.

特別会計② (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 奨学金, クラブ活動援助金, 同窓会賞費, 卒業記念品, 振込手数料, 予備費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計③ (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 一般会計より, 全体総会費, 利息, 合計.

特別会計④ (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度予算額, 2016年度決算額, 備考. Rows include 全体総会費, 支部総会費, 周年記念事業費, 次年度繰越金, 合計.

その他別途積立金 期首(2016.4.1) 期末(2017.3.31)
定期預金 17,912,590 17,916,388 (北國銀行 2,577,781 (金沢信用金庫 15,338,607) (ゆうちょ銀行)
定額貯金 10,269,279 10,304,261

上記決算は適正且正確に行われたことを認めます。 監査 安野 玲子 監査 瀬戸 佳子

2017年度 収支予算書

一般会計 (収入の部) 自2017年4月1日~至2018年3月31日 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 入会金, 前受入金, 総会費, クリスマス会費, バイブルクラス会費, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 行事活動費, 総会費, 蜜の市費, クリスマス会費, バイブルクラス会費, その他活動費, 会報費, 支部活動費, 管理経費, 通信費, 事務運営費, 会議費, 備品費, その他経費, 慶弔費, 積立金, 銀行預貯金, 予備費, 次年度運営費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計① (奨学援助及び在学生支援資金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 寄付金, 利息, 合計.

特別会計② (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 奨学金, クラブ活動援助金, 同窓会賞費, 卒業記念品, 振込手数料, 予備費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計③ (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 一般会計より, 全体総会費, 利息, 合計.

特別会計④ (全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2016年度決算額, 2017年度予算額, 備考. Rows include 全体総会費, 支部総会費, 周年記念事業費, 次年度繰越金, 合計.

○その他別途積立金 (2017年3月31日現在)
定期預金 17,916,388 (北國銀行 2,577,781 (金沢信用金庫 15,338,607)
定額貯金 10,304,261 (ゆうちょ銀行)





2017年度役員名簿

氏名	卒業学科	氏名	卒業学科	氏名	卒業学科
【名誉会長】町田 健一	北陸学院大学学長	寺田アツコ	保育学科	高岡美佐子	保育学科
【会長】相坂 国栄	栄養専門学校	瀬戸 康代	食物栄養学科	新澤 祥恵	食物栄養学科
【副会長】麦田 久世	保育学科	敷波 智子	食物栄養学科	吉岡 厚子	食物栄養学科
橋 香	英語学科	跡部いづみ	英語学科	菱田 陽子	英語学科
松本 紀子	教養学科	米村 佳子	教養学科	北山久美子	英語学科
細井 将大	人間福祉学科	西沢 歩美	人間福祉学科	近岡 啓子	教養学科
米村 萌	コミュニティ文化学科	江尻 綾花	コミュニティ文化学科	馬場 裕美	教養学科
数馬 智子	幼児児童教育学科	真田有基子	幼児児童教育学科	鏑 正美	教養学科
奥出 朋子	社会福祉学科	堀内 木希	社会福祉学科	西田 裕子	教養学科
【書記】宮丸 慶子	食物栄養学科	【幹事】小川 和子	保育学科	横江 悦子	教養学科
戸井 康子	教養学科	横江 栄子	保育学科	一川 夕子	教養学科
【会計】須田 雅美	食物栄養学科	木村美智子	保育学科	【会計監事】瀬戸 佳子	保育学科
森田 康子	保育学科	俵屋可寿代	保育学科	安部 玲子	教養学科
【庶務】直江 希	保育学科	中島 明美	保育学科		
【常任幹事】深元喜代子	保育学科	柏野 美雪	保育学科		
坂野 和美	保育学科	吉田 若葉	保育学科		

2017年度 総会報告〈富山支部〉

総会プログラム

プログラム

- 13:00～13:30 受付  
**第一部** 13:30～14:00 礼拝  
 14:00～14:30 総会
- 14:30～15:30 お茶の会  
**第二部** ・スピーチ「被災地を支援して」  
 アジア子どもの夢代表 川淵 映子氏（保19回生）  
 懇談



2017年4月22日（土）13:30～15:30  
 於：日本キリスト教団富山鹿島町教会  
 出席者：18名

2016年度 活動報告（2016.4.1～2017.3.31）

2016年 4.16（土）第7回 北陸学院大学同窓会富山支部総会  
 於：富山鹿島町教会  
 奨励：小堀 康彦牧師  
 出席者：同窓生13名、本部3名、牧師1名

12.3（土）クリスマス会  
 於：富山鹿島町教会  
 奨励：小堀 康彦牧師  
 出席者：同窓生18名、本部3名、牧師2名  
 ディジー会3名 讃美フラ7名

2017年度 活動計画（2017.4.1～2018.3.31）

2017年 4.22（土）第8回 同窓会富山支部総会（PM1：30～）  
 於：富山鹿島町教会  
 奨励：小堀 康彦牧師

12.2（土）クリスマス会（PM1：30～）  
 於：富山鹿島町教会  
 奨励：坪内 克浩牧師

月1回（毎月第4金曜日）バイブルクラス（DG会）を開催する。（8月は休会）  
 時間13：00～15：00 於：富山YMCA（富山市堤町通り1-3-14）  
 必要に応じて役員会をもつ。

2016年度 収支決算報告書

自2016年4月1日 至2017年3月31日

（収入の部）

科目	2016年度予算額	2016年度決算額	備考
繰越金	12,782	12,782	
運営費	130,000	130,000	同窓会本部より
クリスマス会費	10,000	11,500	500円×23名
合計	152,782	154,282	

（支出の部）

科目	2016年度予算額	2016年度決算額	備考
行事活動費	117,000	109,320	
総会費	22,000	20,026	
クリスマス会費	55,000	51,094	
バイブルクラス	10,000	10,000	会場費（DG会）
その他活動費	30,000	28,200	賛美フラ、本部訪問交通費
管理経費	25,000	23,019	
通信費	18,000	17,043	葉書、祝電、その他
事務運営費	3,000	976	事務用品、印刷、用紙
会議費	4,000	5,000	役員会等
予備費	10,782	8,300	
次年度繰越金		13,643	
合計	152,782	154,282	

上記決算は適正且つ正確に行われたことを認めます。  
 2017年 3月 26日

監査 野田 京子  
 監査 山元 孝子

2017年度 収支予算

自2017年4月1日 至2018年3月31日

（収入の部）

科目	2016年度決算額	2017年度予算額	備考
前年度繰越金	12,782	13,643	
運営費	130,000	130,000	同窓会本部より
クリスマス会費	11,500	10,000	500円×20人
合計	154,282	153,643	

（支出の部）

科目	2016年度決算額	2017年度予算額	備考
行事活動費	109,320	117,000	
総会費	20,026	22,000	
クリスマス会費	51,094	55,000	
バイブルクラス	10,000	10,000	会場費
その他活動費	28,200	30,000	コンサート、本部訪問補助等
管理経費	23,019	28,000	
通信費	17,043	18,000	葉書、祝電、その他
事務運営費	976	5,000	事務用品、用紙、印刷
会議費	5,000	5,000	役員会等
予備費	8,300	8,643	
次年度繰越金	13,643		
合計	154,282	153,643	

2017年度 富山支部役員・学科担当者

【役員】

支部長 吉田 紀子 栄養専門学校(10回生)  
 副支部長 大房 和子 保育学科(22回生)  
 石田みどり 保育学科(18回生)  
 書記 吉崎 優子 保育学科(19回生)  
 福江千英里 食物栄養学科(22回生)  
 会計 上田富士恵 食物栄養学科(5回生)  
 吉川美紀子 食物栄養学科(5回生)  
 会計監事 山元 孝子 保育学科(30回生)  
 野田 京子 保育学科(17回生)

【学科担当】(2017年3月現在)

保育学科 小中 輝子(2回生)  
 英語学科 中野 球子(1回生)  
 川淵 映子(19回生) 吉川 知子(4回生)  
 田中真智子(26回生) 佐渡 和美(34回生)  
 片岡菜穂子(29回生) 社会福祉学科 神田美帆子(2010年度卒)  
 影近 伸子(12回生) 古木 文(2012年度卒)  
 小杉 清恵(栄専9回生) 中橋 美咲(2012年度卒)  
 安田 慶子(4回生) 幼児児童教育学科 島田 麻彩(2015年度卒)  
 川崎 正子(5回生) コミュニティ文化科 今後、お願する予定



# 募金感謝報告

ご芳志を深く感謝申し上げます。

北陸学院大学同窓会 会長 相坂国栄

「チャペル空調設備工事のための募金」にご協力いただいた方々（敬称略）（2016年6月～2017年3月）  
金額は千円単位です

保育学科33件（匿名8件）				食物栄養学科24件（匿名5件）				教養学科9件（匿名1件）			
氏名	回生	金額		氏名	専	金額		氏名	金額		
秋山 星子	1	5		増井富美恵	専1	24		横山 康子	1	5	
芦谷 玲子	4	20 (2件)		田辺登美子	専2	50		北野 陽子	2	30	
宮川富美子	4	20 (2件)		今井由里子	専3	10		寺口 良美	11	10	
山敷 紀子	6	5		小杉 直子	専4	10		馬田 由美	18	10	
古茂田外喜子	6	3		高村 安子	専4	10		塚本真有美	20	5	
桜井 弓子	11	20 (2件)		中西 鈴子	専6	10		村田 裕子	21	5	
茶幡 昌子	12	5		和田 綾	専9	20		長谷川佳恵	23	20 (2件)	
嶋 静子	16	10		三井 玲子	4	40 (2件)		<b>コミュニティ文化学科2件</b>			
志村 弘美	16	10		安江八重子	4	10		小西里恵子	2	10	
竹内 明子	16	10		宮丸 慶子	5	10		神保絵里奈	4	10	
堺 幸子	17	10		宮本美知子	5	10		<b>社会福祉学科2件（匿名1件）</b>			
川畑紀代美	18	10		森 雅枝	5	10		古木 文	3	10	
吉田 若葉	18	30		越野さゆみ	8	10					
兼西 康子	19	20		上田 広美	11	20					
後出 有美	20	50		松本 玉枝	15	10					
荒井 港	20	10		前田 和栄	22	5					
茶畑 雅美	24	10		黒川由紀子	26	10					
西村かよ子	24	20		田中 靖枝	27	10					
大浦 桂子	26	10		<b>英語学科13件（匿名10件）</b>							
田中 瑞恵	39	10		藤田 幸子	12	10					
花岡 栄美	39	50		野本 浩子	20	3					
高林 朝子				北村 納美	29	50					

団 体			
栄養専門学院10回生有志	20,000円	同窓会蚤の市収益金	68,617円
食物栄養学科17回生一同	11,707円	同窓会富山支部クリスマス会席上献金	24,200円
同窓会総会席上献金	32,600円	同窓会クリスマス会席上献金	33,000円

個人83件 グループ2件 同窓会4件 今期総金額 **1,453,124円**

（ご芳名もれがありましたら、恐縮ですが事務局までお知らせくださいますようお願い申し上げます。）



# 献金感謝報告

ご芳志を深く感謝申し上げます。

北陸学院大学同窓会 会長 相坂国栄

「奨学援助・在学生支援資金」のための献金をお寄せいただいた方々（敬称略）

（2016年4月～2017年3月）

芦谷 玲子	保育	4	棚橋 英子	保育	30	亀ヶ谷昭子	食栄	17	古木 文	社福	3
小川 和子	保育	4	熊田 凡子	保育	42	三田 陽子	食栄	26			
宮川富美子	保育	4	宮本義弘・美香	保育	58	笹木 恵子	英語	11	匿名	4件	
江尻美根子	保育	12	今井由里子	栄専	3	神戸 敏恵	英語	14			
茶幡 昌子	保育	12	中西 鈴子	栄専	6	横井加菜子	英語	37			
堺 幸子	保育	17	相坂 国栄	栄専	7	横山 康子	教養	1			
山崎 繁美	保育	23	高木 一子	食栄	11	埴山 敦子	教養	8			

計 26名 総額 168,830円

（ご芳名もれがありましたら、恐縮ですが事務局までお知らせくださいますようお願い申し上げます。）

## 「蚤の市」2017

10月21日(土) 開催

（大学祭同時開催）

北陸学院大学 ライザー記念館にて  
是非お友達とご一緒に!!

### 献品のお願い

日用雑貨・小物・器・バッグ・新品の衣類、  
靴など その他 手作り品 大歓迎!!

### 回生委員の皆様へ お手伝いのお願い

献品の整理・当日の販売などご協力を宜しく  
お願い致します 日程は後日お知らせ致します

川淵映子さん（保育学科19回生）は、NGO「アジア子どもの夢」  
代表として、東日本大震災を始め、熊本地震その他シリアなど  
のアジア各地で救援活動を行っておられます。今年も「蚤の市」  
にあわせて支援物資を受け付けております。衣類（クリーニング  
済）、日用雑貨品などのご提供をお願い致します。

懐かしいあの時を思い出してみませんか♪

## 2017 「クリスマス会」

日時 12月9日(土) 午後1:30～

場所 北陸学院大学 三小牛キャンパス内  
（参加費500円ご負担下さい）

### 楽しいひととき

ご一緒に過ごしてみても  
いかがでしょうか



是非お友達とご一緒に!!

心よりお待ちしております

♡ 北陸学院大学同窓会 ♡